

学習指導改善調査報告会

叙述に即して物語文を
読む子どもの育成を目指して

～構造曲線を用いて物語文を読む～

三川小学校 田中 昭洋

児童の実態

三川小学校5学年 男子19名 女子9名 計28名

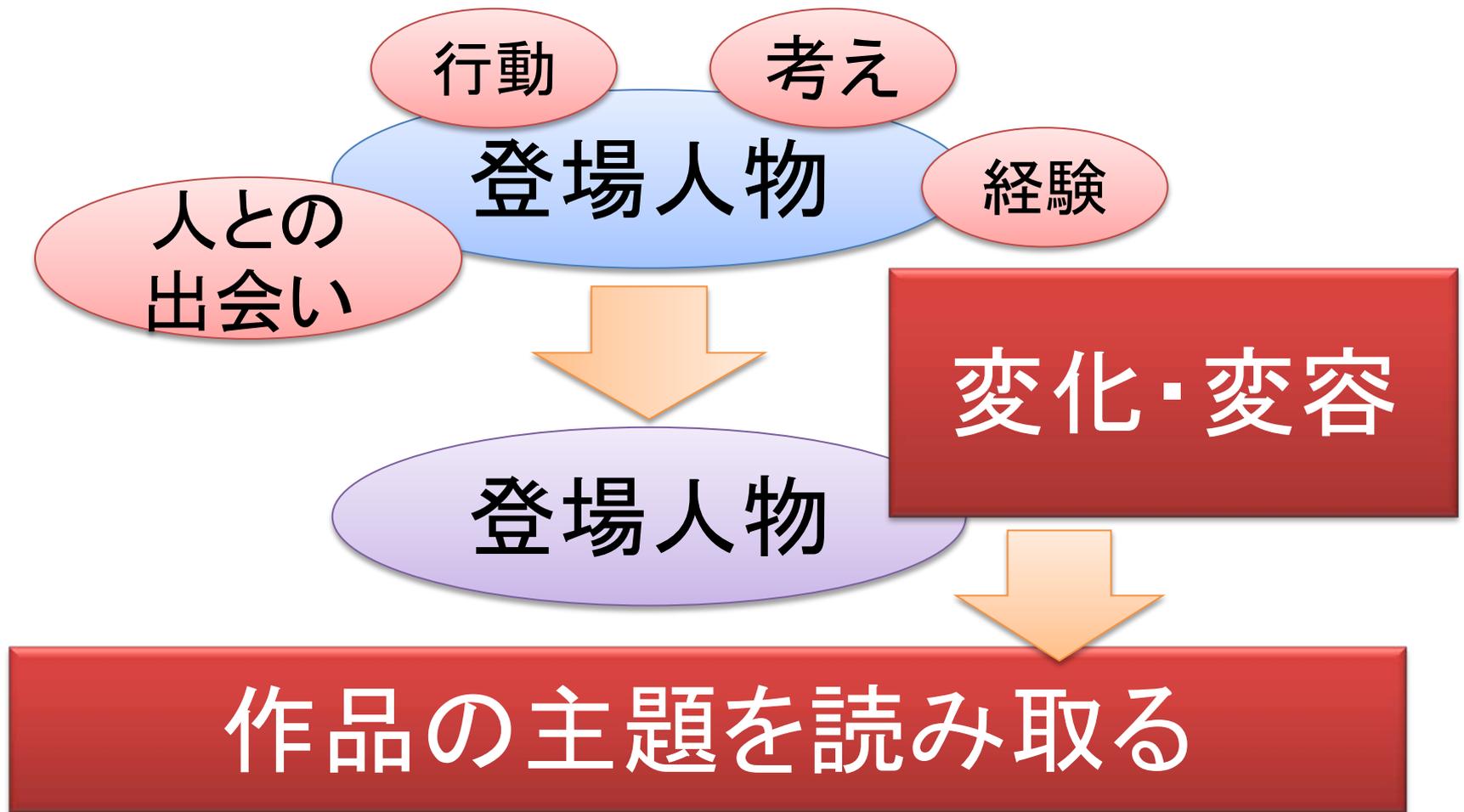
CRTの結果(平成23年1月実施)

大領域	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
全国比	109	99↓	102	110

読むこと	叙述を基に	中心をおさえ	様子がわかる
------	-------	--------	--------

叙述に即して、登場人物
の変化を読み取る

物語から何を読み取らせるか



実践の仮説

○このような子どもに

登場人物の心情や作品の主題を自分勝手な
思い込みで読んでしまう子どもに

○このような指導をすれば

物語の構造や作品の山場を中心に物語を読
む指導をすれば

○このように変容する

本文を手がかりとして、登場人物の変化・
変容に気づき、物語の主題を考えられるよ
うになる



指導の構想(手立て)

①音読の工夫

②ペアトーク・グループトーク・全体討論

③物語の基本構造と構造曲線



①音読の工夫

(1) 音読・・・大きな声で読む。

(2) 黙読

(3)

音読のバリエーションを増やし、単元や時間に合わせた音読を行う



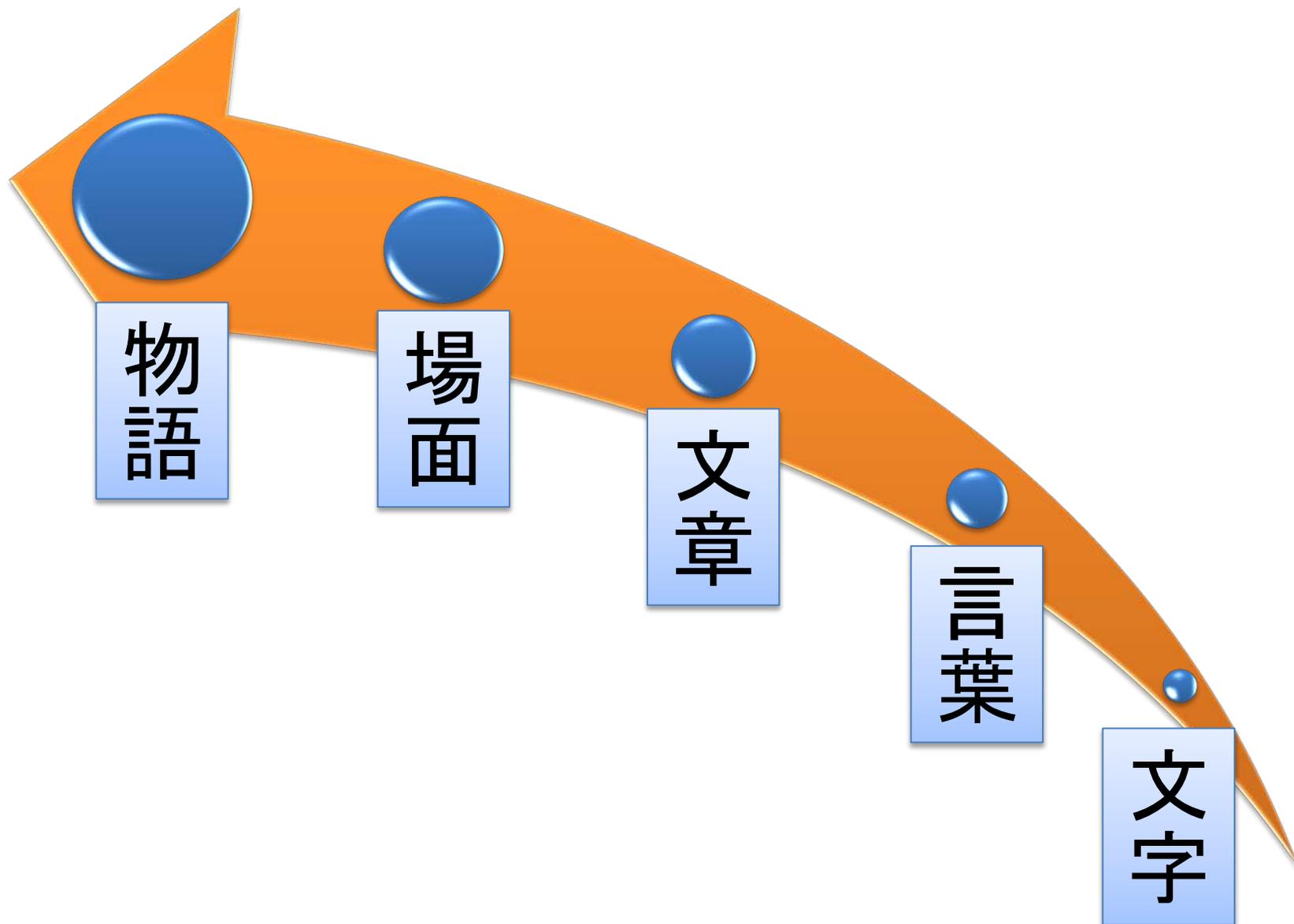
あったら

の。

②ペアトークのルール

- 自分の考えを短く区切って話す。
- 相手から話を聞かずに話を進めない。
- 子ども同士のかかわりを大切にし、話す時間を確保する。
- 話し手が話しているときは聞き手が話を聞いてもらうように頼む。

③物語の基本構造と構造曲線



物語基本構造(基本4場面)

物語

【4】終末場面

結末・後話

作品の山場

【3】クライマックス
場面

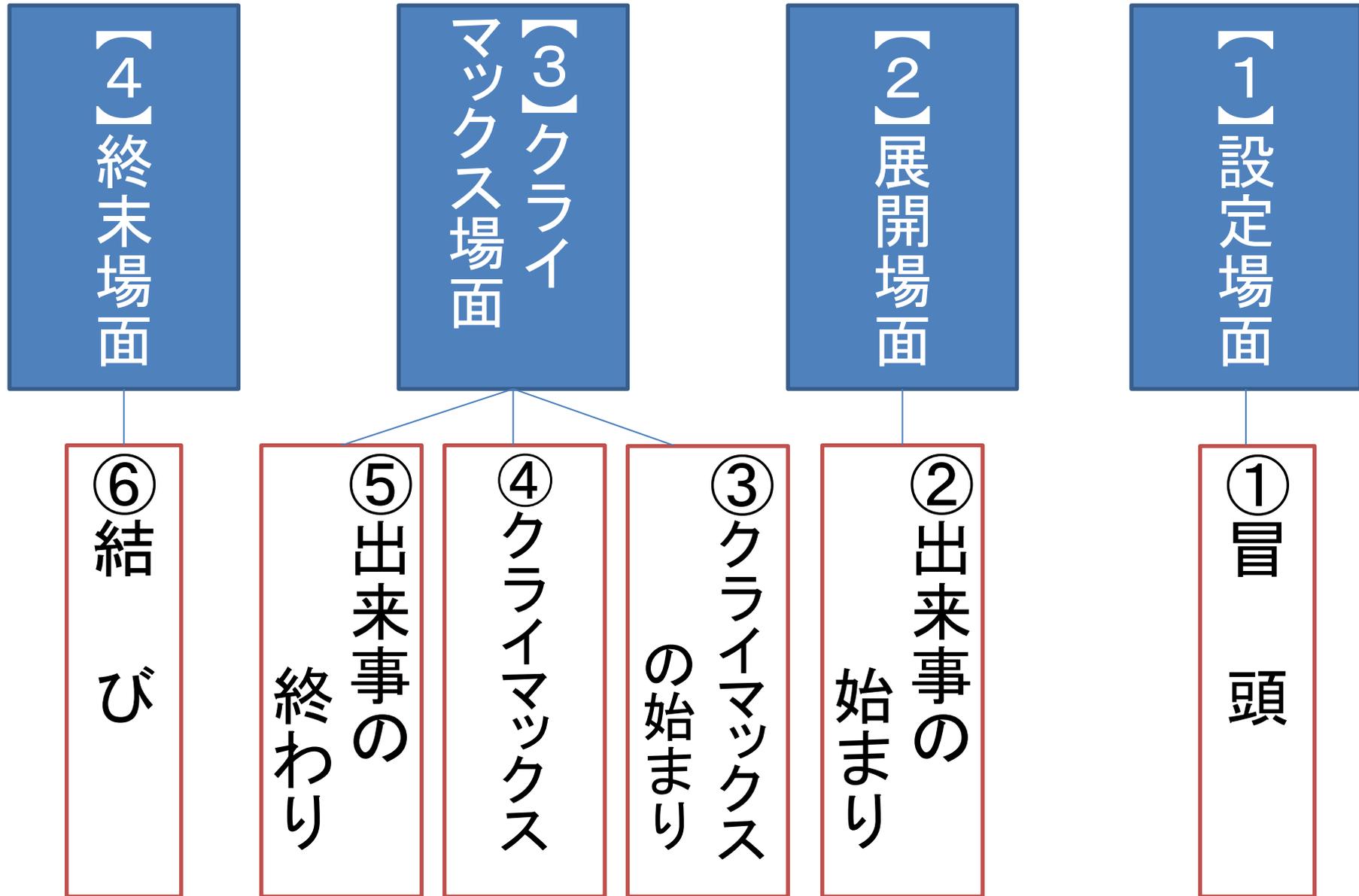
出来事の始まり

【2】展開場面

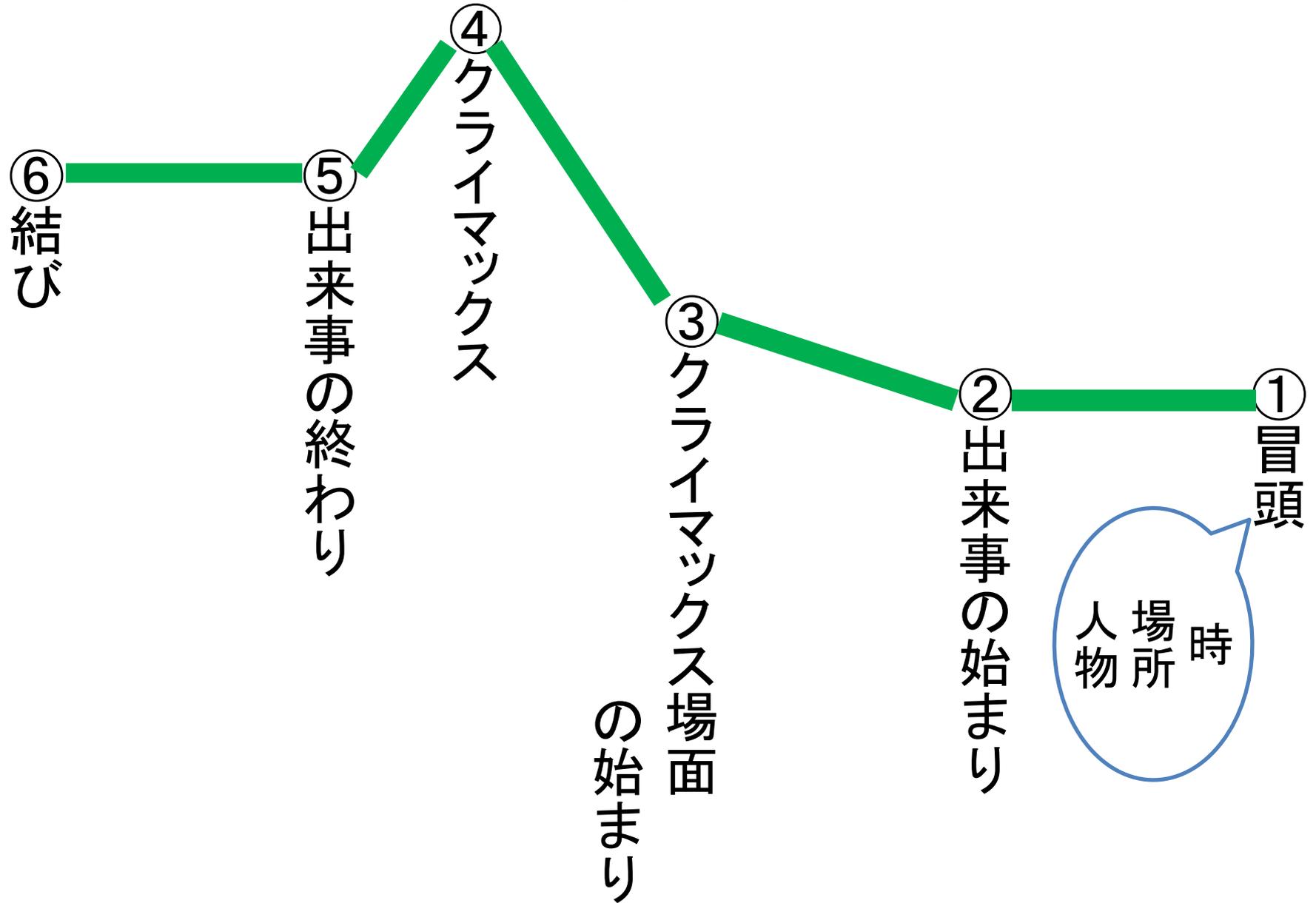
・時・場所・人物

【1】設定場面

物語基本構造(場面の細分化)



物語の構造曲線



物語教材と指導構想

- あめ玉(4月)・・・①
- のどがかわいた(4月)・・・①②
- 大造じいさんとガン(9月)・・・①②③
- 雪女(1月)・・・①
- わらぐつの中の神様(2月)・・・①②③

①・・・音読の工夫

②・・・ペアトーク等

③・・・構造曲線

他教科でも
計画的に実施

既習の物語教材を使った構造理解

○かさこじぞう

貧しかった老夫婦



よいお正月を迎えた

○あめ玉

侍におびえていた母親



侍の優しさに気付く

○のどがかわいた

けんかが多いイタマル



恋愛にあこがれる

○ばらの谷

ばら作り名人ドラガン



ばらの美しさに気付く

単元の指導「大造じいさんとガン」

次	時	学習内容
1	1 2	○全文通読し、初発の感想を交流しあう ○言葉 ・新出漢字 ・意味調べ
2	3 ・ 4	○場面確認 ・何年間の物語か(時) ・場所はどこか(場) ・大造じいさんの人物像 ・残雪の人物像 ○あらすじをまとめる
3	5	○作品の展開を考える ①冒頭 ②出来事の始まり ③クライマックスの始まり ④クライマックス ⑤出来事の終わり ⑥結び
4	6 ・ 7	○作品のクライマックスを読む ・もっとも大きな変化は何か。 ・クライマックスとなる一文を探す
5	8	○作品の主題を考える。
6	9	○朗読の練習をして発表しあう

第7時が本時

場面確認・あらすじ(第3・4時)

○設定場面

「時」・・・4年間のお話

「場」・・・ぬま地

「大造じいさん」・・・かりゅうど 残雪がいまいました

「残雪」・・・ガンの頭領 りこうなやつ 真っ白な交じり毛

○あらすじ(子どもの意見から)

大造じいさんと残雪が戦うお話

作品の構造曲線(第5時)

いまいましたい残雪

①冒頭

ガンの頭領

リコウなやつ

②出来事の始まり

・うなぎつりばり作戦

・五俵のタニシ作戦

・おとり作戦

③クライマックス

場面の始まり

・ハヤブサと戦う残雪

④クライマックス

○何が変わったのか？

○クライマックスの一文は？

⑤出来事の終わり

・おりの中で一冬を越す残雪

「えらぶじつ」「ガンの英雄」

⑥結び ・残雪との別れ

クライマックス場面を読む(第6時)

大造じいさんの残雪に対する
気持ちが変わった?

○作品
「し
「た

○クライマックスの文はどこか

(子どもたちの意見から)

- (ア)が、なんと思ったか、またじゅうを下ろしてしまいました。 【10名】
- (イ)それは、鳥とはいえ、いかにも頭領らしい、堂々たる態度のようでありました。 【5名】
- (ウ)大造じいさんは、強く心を打たれて、ただの鳥に対しているような気がしませんでした。 【13名】

クライマックスの文は？（第7時）

○第7時の展開と工夫

- ①音読（第3場面）
- ②構造曲線の確認
- ③ペアトーク

※同じ意見の子どもたちでペアトークを行い、自分の意見に自信をもったり、意見を深めたりする。

- ④全体討論「大きな変化を遂げたものは」
- ⑤音読

※本時で学習したことを生かして、心を込めた音読をする。

目指す構造曲線

いまいましたい残雪

①冒頭

ガンの頭領

リコウなやつ

②出来事の始まり

・うなぎつりばり作戦

・五俵のタニシ作戦

・おとり作戦

③クライマックス

場面の始まり

・ハヤブサと戦う残雪

④クライマックス

○クライマックスの一文は？

⑤出来事の終わり

・おりの中で一冬を越す残雪

「えらぶつ」「ガンの英雄」

⑥結び ・残雪との別れ



クライマックスの文は？（第7時）

③ペアトーク「(ア)の文だと思った理由は？」

【子どもの意見から】

- ・銃を下ろしたから。
- ・銃で撃てば残雪を捕まえられるのに、銃を下ろしたから。
- ・残雪の仲間を思う気持ちの強さに、私は何をしていたんだろう、と思って銃を下ろした。

クライマックスの文は？（第7時）

③ペアトーク「(イ)の文だと思った理由は？」

【子どもの意見から】

- 「頭領らしい」と書いてあるから。
- 鳥とは言え、頭領らしい態度をしたから。
- 頭領らしい態度に心を打たれたから。





クライマックスの文は？（第7時）

③ペアトーク「(ウ)の文だと思った理由は？」

【子どもの意見から】

- 強く心を打たれたから。
- 「ただの鳥に対してしているような気がしませんでした」とあるから。
- いまいましい鳥と思っていたのに、ただの鳥に対してしている気がしないと思っているので、気持ちが大きく変わっている。

クライマックスの文は？（第7時）

- (ア)・・・心の迷いが表されている。
- (イ)・・・残雪の様子である。
- (ウ)・・・心が1番大きく動いている。

「いまいましく思っていた」

「たかが鳥」

・変化後



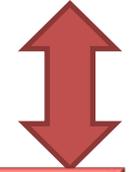
クライマックスは(ウ)

残雪の動きからクライマックスを考える(第8時)

大造

残雪は、(ウ)の直前まで大造じいさんに影響を与えている。

た。うじた
へ、いかに
ねの辺り
いまし
は、なお
残雪は
敵にぶつ
には、人
げが空を
つに群れの
ん



クライマックスは(ウ)

ま
しい
いそ
はげ
って
ました。
サも
した。
て

作品の主題(第8時)

自然の厳しさ

生きる
ための
戦い

戦いは
続く

「大造じいさんとガン」が
語りかけてくること

残雪への
気持ち
が変わった

残雪を
ライバル
と認めた

人間とガン、種族をこえた
友情がえがかれている

成果と課題

- 物語文における「変化」の重要性に気が付き、「変化」を意識しながら読むようになった。
- 物語の基本構造と構造曲線を理解することで、本文を根拠に、行間を読む子どもが増えた。
- 子どもたち一人一人が自力で物語を読むために、個人で基本構造を考え、構造曲線を書けるようになる。
- ペアトークは上達したが、全体討論の言葉の選び方、質問の仕方、聞き方を練習する。

ご静聴ありがとうございました。